

2016年8月次》

「ダイバーシティ研究会」のご案内

日本CHO協会ではダイバーシティに関する学習・情報交換・交流の場として「ダイバーシティ研究会」をスタートさせました。第一回目の会合として本年6月8日に東京国際フォーラムでのヒューマンキャピタル2016会場にて開催したパネルディスカッションには、一般申込の方を含め150名以上の方が参加、ダイバーシティ推進への関心の高さを伺い知ることが出来ました。

さて第二回目は「障害者雇用」をテーマに取り上げます。先日実施した会員アンケート結果を見ても「障害者雇用」は「女性の活躍推進」に次いで、各社ダイバーシティ推進の主要テーマとなっています。

法定雇用率引き上げ、障害者雇用義務のある事業主の範囲拡大、障害者に対する差別禁止・合理的配慮の提供義務、精神障害者の法定雇用率参入等が次々と法制化される中、今後も障害者雇用について企業が担う社会的責任はますます大きくなってきます。

障害者雇用に関する取り組み状況や課題は現状、企業によって大きく異なるかと思いますが、今回は4つの切り口からのプログラムを用意致します。

入会金・年会費・参加費 **無料**

参加を希望される方は、裏面の申込書にて会員申請の上、お申込み下さい。

プログラムのご紹介

テーマ	障害者雇用の最前線		
日時	2016年 8月29日(月)	時間	14:00~17:00
場所	パソナグループ本部ビル1Fセミナールーム(〒100-8228 東京都千代田区大手町 2-6-4)		
カリキュラム	第一部 人事戦略として取り組む障害者雇用 登壇者: パソナハートフル取締役 管理統括部長 白岩 忠道		
	第二部 障害者の採用・定着・戦力化に関する3社の具体的事例紹介 登壇者: 株式会社良品計画 成澤 岐代子氏 / 株式会社ぐるなび 田中 潤氏 / 東京商工会議所 山口 健氏		
	第三部 事例紹介企業を囲んだ情報交換と質疑応答		
	第四部 パソナハートフルの障害者雇用現場視察		

登壇者のご紹介



株式会社良品計画 総務人事担当 特定社会保険労務士
成澤 岐代子 氏

プロフィール

1996年より社会保険労務士として良品計画にて、個別労働問題および社会保険に関する相談・指導、社内規定の作成、メンタルヘルス関連など人事労務全般の業務に携わる。2000年より障害者雇用全般を担当(現職)。2014年厚生労働省「地域の就労支援の在り方に関する研究会」委員の委嘱を受ける。また現在は発達障害者支援法検討委員会(支援機構)の委員を務める。



株式会社ぐるなび執行役員 管理本部 人事部門 副部門長
株式会社ぐるなびサポートアソシエ 代表取締役 **田中 潤 氏**

プロフィール

1985年日清製粉株式会社に入社。人事・営業の業務を経験した後、現在は株式会社ぐるなび執行役員 人事副部門長。2010年に創設した特例子会社である株式会社ぐるなびサポートアソシエの代表を兼ねる。経営学習研究所(MALL)理事、慶応義塾大学キャリアラボ登録キャリアアドバイザー、GCDFキャリアカウンセラー、キャリアデザイン学会研究会企画委員会副委員長、にっぽんお好み焼き協会理事。



東京商工会議所 総務統括部 副部長
山口 健 氏

プロフィール

1993年東京商工会議所に入所。本部、支部において中小企業への経営支援活動等に従事。2006年人事課にて研修、福利厚生業務等を担当。その後、2010年共済センター所長を経て、2015年4月より現職。

株式会社パソナハートフル



取締役 管理統括部長 **白岩 忠道**

■プロフィール

2003年パソナグループの特例子会社パソナハートフル設立に伴い、自社の障害者雇用、他企業の障害者雇用コンサルティング等に従事。2010年4月より東京都教育委員会から委嘱を受け、就労支援アドバイザーとして活動。特別支援学校と連携を取りながら、生徒の就職先・実習受入先企業の開拓及び生徒の就労支援を行っている。ハローワークや特別支援学校での講演も多数。

